

21世紀へ始動

新しい時代へ出発の初年度、平成二年度県の予算は四,二二八億円。



活力ある郷土和歌山県をつくる道路交
通網などの基盤整備。子どもからお年寄
りまでだれもが安心して生活できる、人
生八〇年時代へのキメこまかな福祉施策。
そして国際化、文化、余暇時代に対応し
た各種構想、文化施設等の実現。

21世紀を見通した新しいふるさとづくり、活力ある和歌山への新たな離陸にむけ、しっかりとエネルギーを充てんし、さらにエンジンを始動させるための積極予算。
その概要を5ページにわたり紹介しま
す。



知恵を絞つて 初の四千億円突破

人口の高齢化、輸入自由化をひかえ厳しい環境にある農業、地価の高騰など私たちを取り巻く情勢は多くの課題を抱えています。

建設がすすむなか、企業進出の活発化、近畿自動車道の接続など、本県の経済、社会的な環境が大きく変化しようとしています。

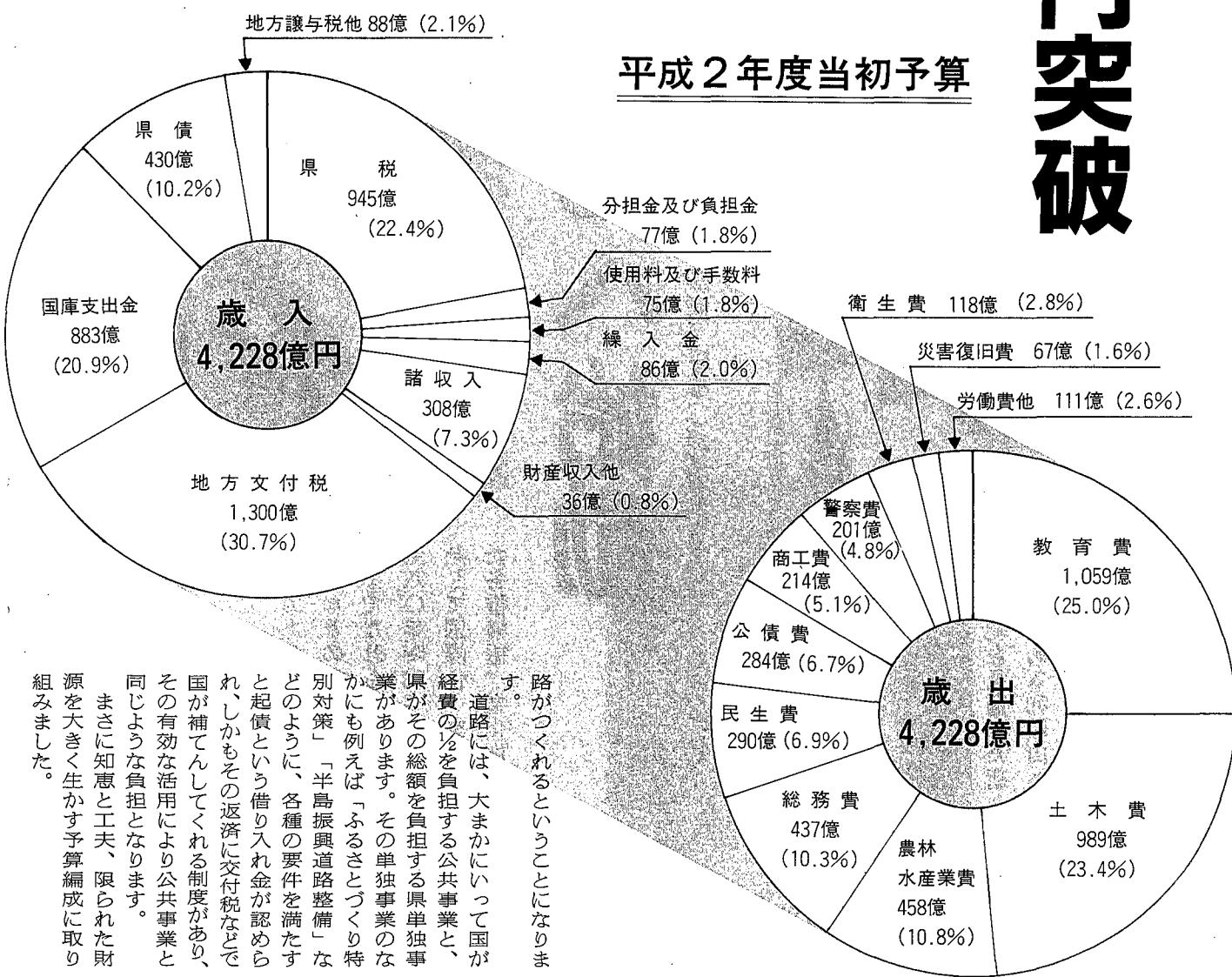
二十一世紀まで十年という節目の本年度の県予算は、一般会計四、一二一七億九、五三二万一千円、特別会計六六九億五、三三四万一千円、企業会計一二五億四、七一五万二千円。

これまで低迷を続けてきた税収に復調傾向がみられるものの、国庫補助金の伸び悩みなどから依然として苦しい財源のなか、行政改革による義務的経費の削減、国からの財政措置のある起債の活用などの工夫をこらし、ビッグプロジェクトの具体化、道路等の基盤整備、産業構造の変革、人生八十年時代への福祉、健康、国際化に対応する教育そして新たな文化の創造にと、総額四千億円を初めて超える積極予算を組みました。

財源確保にひと工夫

限られた財源で多くの課題や要望に応えていかなければならない。この相反するテーマを取り組むのが予算編成。そのなかでさまざまな知恵や工夫を重ねています。

例えば道路。一般に農道や林道のようだが、舗装した幅員七・五メートルとなれば立派な二車線道路。いろんな制度の有効利用で立派な道



道路網の整備

総額五一億四五六万一千円 対前年度比一五・六%の伸び

■関西国際空港関連道路の整備

- ・県道泉佐野若出線 用地買収、
- ・紀の川左岸～府県間の計画決定
- ・一億九、〇〇〇万円
- ・県道岬加太港線 用地買収、ト
- ンネル工事に着手
- ・二億七、五〇〇万円
- ・県道粉河加太線 二億円
- ・二億七、五〇〇万円

■高速道路の紀南延長促進

- ・湯浅御坊道路 全区間の用地買
- ・收と工事の促進 三二億円
- ・関連取り付け道路 三億七、〇〇〇万円

県民の友

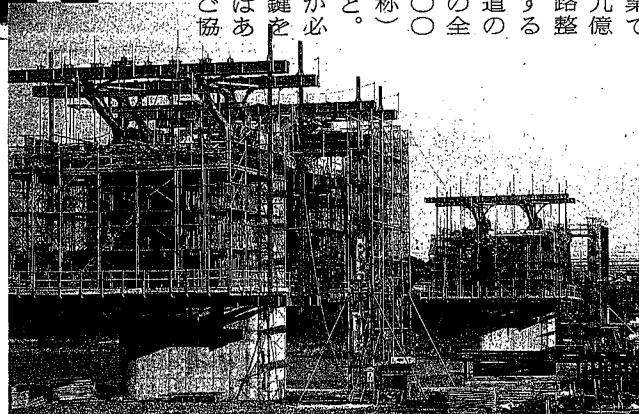
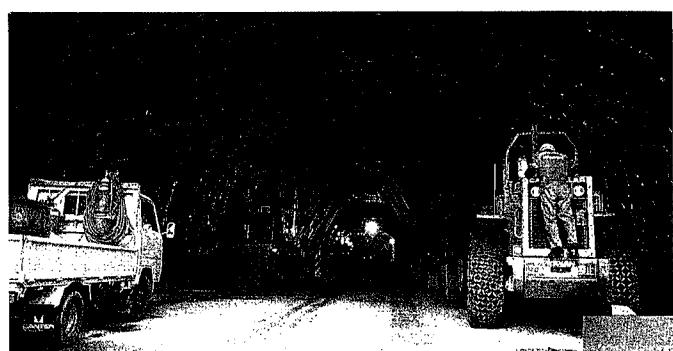
■第二南北軸の構築

- ・国道37号 橋本工区の四車線化 一億五、〇〇〇万円
- ・国道424号 桃山バイパス、龍神工区完成。美山、金屋間白馬トンネル着工 一八億九、六〇〇万円

- ・国道311号の改築促進 中辺路
- ・湯浅御坊道路 全区間の用地買
- ・收と工事の促進 三二億円
- ・関連取り付け道路 三億七、〇〇〇万円

その他ふるさと特別対策事業で各地の農道、林道の整備に六九億一、一四六万円。半島振興道路整備では那賀高野線をはじめとする県下各地の県道二一路線。農道の整備では紀の川地区伊都工区の全線開通を目指し一二億三、三〇〇万円、日高工区日高大橋（仮称）完成へ七億四、五〇〇万円など。

道路網の整備には用地買収が必ず伴い、用地の確保が成否の鍵を握っているといつても過言ではありません。皆さんのご理解とご協力をお願いします。



同和対策事業と地方交付税

市町村が実施する同和対策事業には、市町村単独事業、県費補助事業および国庫補助事業があります。そのなかで国庫補助事業については、国庫補助金と地方債がそ

れぞれ、市町村の借金であります。その後年度に返済しなければなりませんが、国庫補助事業の地方負担に充てる財源として発行した地方債の元利償還金について、原則としてその八割が普通交付税として還元されます。

つまり、国庫補助率三分の二の同和対策事業の場合、残りの三分の一の地方負担を地方債で財源措置すると、その元利償還金の五分の四が普通交付税で交付されるため、市町村の最終負担割合は十五分の一、約六・七%となります。

さらに、市町村が単独で行う事業など普通交付税で財源措置されないものについても、特別交付税により市町村の財政負担の軽減が図られ、平成元年度で措置された特別交付税は約三七億円です。

土地取引監視区域 さらに拡大

指定期町域		届出対象面積
和歌山市	市区街地及び近隣商業地域	300m ² 以上
	上記を除く区域	500m ² 以上
海南市	市街化調整区域	1,000m ² 以上
	市街化区域	500m ² 以上
田辺市	市街化調整区域	1,000m ² 以上
	都市計画区域	1,000m ² 以上
橋本市	全 域	
	1,000m ² 以上	
	貴志川町	
	打田町	
	岩出町	
	かづらぎ町	
	那賀町	
桃山町	高野口町	
	九度山町	
白浜町	都市計画区域	
	1,000m ² 以上	

太字は今回追加された区域

急激な地価の高騰や、投機的引の防止のため、これまで地価急騰の恐れがある地域を土地取引監視区域内に指定していますが、三月十日からその区域をさらに拡大し、県内の監視区域内の届出面積は表のとおりとなりました。届出は、土地が所在する市町村の窓口に、契約の六週間前までにすることとなっています。

くわしくは県庁土地対策課もしくは市町村役場へ

土地対策課などを設置

●土地監視区域の拡大など土地政策の充実のため、土地対策課を設置。

●平成五年夏開催の世界リゾート博に向け、リゾート博準備室を設置。

このほか生活交通課の改組により市町村生活室を設置し、また文化振興課に国際交流室を設置。砂利水課を砂防課と、電子計算課を情報システム課と改称。盲児施設六星寮を有功ヶ丘学園に移転し、有功ヶ丘学園盲児部六星寮に再編しました。

ビッグプロジェクトの推進

教育・文化の振興

和歌山マリーナシティ建設

新美術館建設

(1100万円)

(九〇億円、八三一五万円)

建設用地(和大教育学部跡地)
の購入と実施設計費。また、美術
品購入のための基金をさらに本年
度一〇億円を積み立て、合計二〇
億円に。平成三年四月着工、五年
四月オープン。

平成五年夏、一部オープン
マリーナシティで本県の魅力
外にアピールする「ウェルネ
AKAYAMA世界リゾート」
の実施計画を策定。



女性の自立と社会参加をより活
発にするため、実践活動の発表や
シンポジウムを開催。
年ごとに高まる国際化へのニ
ーズに応えるための中核組織となる
和歌山県国際交流協会設立への
出資。

国際交流協会の設立

(一億四千六百三万円)

私立高等学校新設補助

(六億円)

平成三年四月、橋本市に開校す
る初芝橋本高校の施設整備に対す
る補助。

有田・日高地方 養護学校整備

(六億七千三十五万円)

お年寄りから子どもまで、誰で
も参加でき、参加者も観客もみん
なが一緒になって楽しめる新しい
スポーツイベント。本年十月十三
日～十六日、和歌山市と田辺市・
白浜町を中心に県内十七市町で開
催。

第二回全国スポーツ・ レクリエーション祭開催

(七億一千万円)

有田・日高地方に居住する重度
障害児の就学の確保のため、広川
町に平成三年四月に開校予定。
多彩なイベントで歴史の道熊野古
道を全国にアピール。

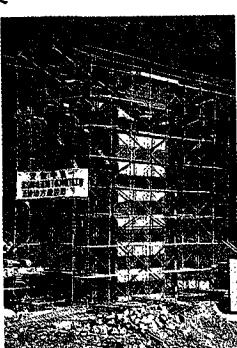
南紀新空港建設

(九一億八千八百万円)

現白浜空港の東側にジェッ
キング可能な一八〇〇㍍の滑
走路を持つ空港を建設。本年度一部工
事に着手。

新県立図書館建設

(一億二千五百万円)



和大経済学部跡地に建設する具
体的な実施設計費。また、二万冊
の図書の購入、蔵書管理のための
コンピューターシステム開発費十
億二、四二八万円も計上。平成五
年一月オープン。

県立医科大学統合移
入(六九億四千六五九万円)
元年度二月補正予算と今
和歌山市と土地取得条件等の
意を得、紀三井寺競馬場跡地
入。

平成五年夏、一部オープン
マリーナシティで本県の魅力
外にアピールする「ウェルネ
AKAYAMA世界リゾート」
の実施計画を策定。

平成五年夏、一部オープン
マリーナシティで本県の魅力
外にアピールする「ウェルネ
AKAYAMA世界リゾート」
の実施計画を策定。

和歌山地方博覽会推進

(六千七十五万円)

平成三年一月には埋め立て開始。

度一〇億円を積み立て、合計二〇
億円に。平成三年四月着工、五年
四月オープン。

かがや紀のおんな

ビッグプロジェクトや道路交通網の整備と同時に、私たちのくらし
に直結したキメ細かな諸施策を展開しています。紙面の都合ですべて
を紹介することはできませんが、各分野から主な事業を紹介します。

いふるさとの創生へ

力強い地域産業の発展

工業技術センター 再編整備

(三億三十九万円)

異業種間技術交流型、最新技術研究開発型の広く一般に開放された工業技術センターの新棟建設。

頭脳立地構想推進

(二億一五八万円)

ソフト産業育成のため、海南インテリジェント・パークに設立する、研究開発、人材育成、情報提供の中核施設(和歌山リサーチラボ(仮称))に対する出資。

企業の立地の促進

(七億五、一一〇万円)

県内に新規立地する企業や市町村に対する助成、誘致企業等に対する融資等。また用地の確保のため桃山地区、和歌山市難賀崎地区に新団地を造成。

地域特産果樹等 产地化促進

(一、〇三六万円)

チエリモヤ、南香ミカンなど新しい地域の特産果樹を育成。いちじく、柿の超促成栽培、桃の低樹化などの新生産技術に対する助成。

ふるさと認証食品 品質表示推進

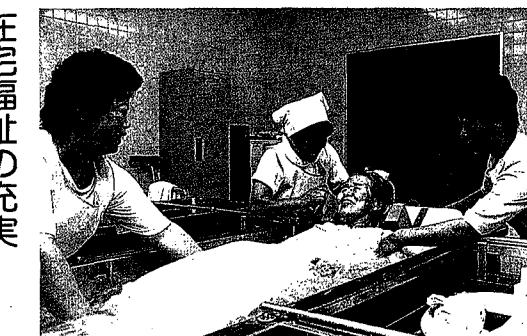
(五、一〇万円)

梅やかんづめ、ジュースなどに紀州ブランド表示シールを貼り、紀州産を全国にアピール。

市町村「さきがけ」 支援事業

(一億一〇〇〇万円)

本県の市町村を地方活性化の全般的な「さきがけ」とするため、独自の活性化事業に対する補助。また、貸付金として五億円を計上。



健康づくり特別対策

(五億九五九万円)

成人病撲滅をめざし、基本健康診査、胃がん・乳がんなどの各種検診、老人保健事業等の推進。

医療機器整備

(四億一〇〇万円)

県立医科大学附属病院に現在のCTスキャナー以上の性能を持つ、超電導型MRI装置などを導入。

精神薄弱児者施設の充実

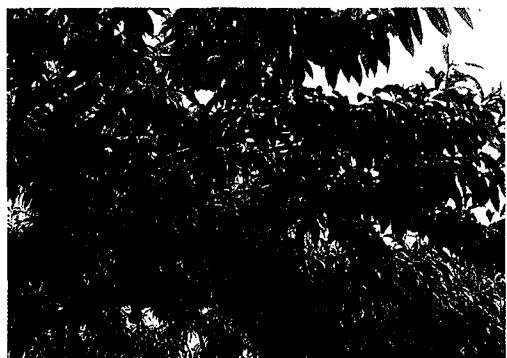
(一億五、七〇一万円)

県立有功ヶ丘学園の大改修、老朽化した南紀療育園を精神薄弱児者併設施設として移転改築。

同和問題の早期解決

(一、三六億一、一九五万円)

「今後の同和対策に関する基本方針」に基づき、一日も早い同和問題解決のため諸施策を推進。

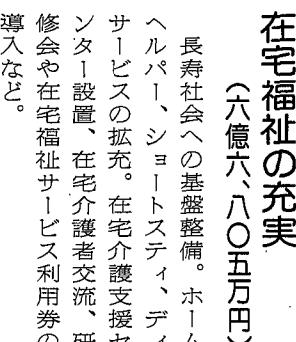


福祉の推進

老人福祉施設整備

(六億三、〇六三万円)

特別養護老人ホーム二カ所の新設、小規模特別養護老人ホーム一カ所、デイ・サービスセンター七カ所、過疎高齢者生活福祉センターなどの整備。



健康運動公園 (和歌公園)の建設

(一〇億一、九六一万円)

和歌山市片男波にジョギングコース、野外ステージ、万葉の小路などを備えた健康運動公園を建設。

西640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

おしらせ


募集
県政バス教室

Aコース 5月15日 100人
県民文化会館前から高野龍神ス
カイラインなど 一人1、40
0円 申込先 県庁広報公聴課
Bコース 5月15日 45人
JR紀伊田辺駅前から椿山ダム
(美山村)など 一人100円
申込先 〒646 田辺市朝日ヶ丘23
-1 西牟婁県事務所総務課 ☎
(0739) 22-11200

Cコース 5月24日 50人
県民文化会館前から暖地園芸総
合指導センター(御坊市)など
一人1、400円 申込先 県
庁広報公聴課
申込 ハガキに参加者(一枚に
3人まで)の氏名、年齢、代表
者の住所、電話番号、希望コ
ースを記入し、4月25日(消印有
効)までに各コースの申込先へ
くわしくは各申込先へ

県営生宅入居補欠者
用紙配布 4月9日~24日 県
府正門玄関案内所、県庁住宅課、
各土木事務所(和歌山土木は除
く)
申込 4月25日、26日 県薬剤
師会館(和歌山市)
所得制限がありますのでくわ
しくは県庁住宅課へ

洋上老人大学
日程 4月25日、26日 県薬剤
師会館(和歌山市)
対象 県内にお住まいの65歳
以上の団体行動のできる方
参加料 17、000円
受付 5月10日まで各市町村役
場
くわしくは受付先へ

構造転換能力開発訓練生
対象 屋外活動のできる方
科目 情報経理科
訓練期間 5月7日~11月21日
訓練場所 和歌山経理専門学校
(和歌山市)

青年海外協力隊
対象 アジアやアフリカなどの開発
途上国の人々のために自分の持
っている技術や経験を生かした
いと思っているみなさん、青年
海外協力隊に参加しませんか。
募集説明会 4月24日、5月23
日 日赤会館 5月9日 紀の
国会館 5月21日 東牟婁総合
府舎 5月22日 紀南文化会館
(いずれも午後6時30分~9時)

**身体障害者等の方は自動車
税などが減免されます**
ごあんない
身体障害者手帳や戦傷病者手
帳、療育手帳をお持ちの方また
は生計を同一にされている方が
所有している自動車について、
自動車税と自動車取得税を減免
する制度があります。

障害の程度などの減免条件や
申請期限がありますので、くわ
しくは各県事務所税務課、県税
事務所 ☎(0734) 22-3900へ

紀州徳川文化展
対象 紀州徳川氏にゆかりのある文
化遺産を中心に展示し、江戸時
代の紀州文化を紹介します。
期間 4月20日~5月1日
場所 和歌山近鉄百貨店
入場料 一般500円、高校生
以上400円
くわしくは県庁文化振興課へ

価格 1、028万円~2、49万円
現地案内・受付 4月27日~5月1日
くわしくは県土地開発公社 ☎(0734) 28-11034へ

近畿青年洋上大学

期間 8月2日~14日

訪問地 中国(天津・北京・大連)韓国(釜山、慶州)

資格 県内にお住まいの20歳~30歳の方

定員 30人

申込 4月2日~5月1日まで

に各市町村役場へ

くわしくは県庁青少年婦人課、

は、5月15日までに

くわしくは県庁雇用保険課、

和歌山労働基準局 ☎(0734) 22-2171、各

労働基準監督署へ

同和対策進学奨学金

県では、教育の機会均等

を著しく阻害されてきた同

和地区に住んでいる同和閑

係者の子どもたちで、高校、

大学などに進学する能力を

持ちながら、経済的理由に

より修学が困難な人を対象

に奨学金をお貸していま

す。

奨学金の貸与については

日本育英会資金と同様、世

界の実現に努めています。

県では、同和問題解決の

ため特に地区生徒の教育の

充実を図り、経済基盤の安

定を期し、差別のない社会

の実現に努めています。

県では、各県事務所民

生課、各市町村役場へ

たたきます。

くわしくは各県事務所民

生課、各市町村役場へ

催し

植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029

春のまつり (春の原色押し花展、春の山草展、
青空市場など) 5月3日～6日
スミレ展 4月13日～15日 展示と即売
エビネ展 4月21日～22日 展示と即売
生け花展 4月28日～30日
愛鳥ポスター展 5月9日～16日

お 気 軽 に ど う ぞ

交通事故相談

〔常設相談〕月～土曜日

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

〔弁護士による相談〕◆県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 受付 午後1時～2時 ◆東牟婁県事務所 每月第1、3土曜日 受付 午前10時まで

〔巡回相談〕◆西牟婁県事務所 4月17日 ◆伊都県事務所 4月25日 ◆日高県事務所 5月1日 受付 午後3時まで

県民相談
〔常設相談〕月～土曜日
場所 県庁県民総合相談室、各県事務所
〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日
受付 午前11時まで 場所 県庁県民総合相談室
〔移動相談〕◆美里町民会館 4月25日 午後
1時～4時

考え方 知ろう 語ろう 北 方 領 土

地域総合整備資金

活力と魅力ある地域づくりを推進するため無利子で地域総合整備資金をお貸します。

対象事業 設備投資（用地取得費は除く）の総額が1億円以上で、10人以上の新たな雇用が見込まれ、貸借契約後3年以内に営業できる事業

貸付額 借入総額の20%以内
償還方法 15年以内の元金均等

県民の友

おしゃらせ

県庁・県教育庁

人口動態(職業・産業)調査 にご協力を

4月1日から来年3月31日までに出生・死亡・死産・婚姻・離婚届を提出される時にその方の職業（死亡届は産業も）を調査しますので、ご協力お願いします。

試驗

春に定期集合注射を各市町村で行います。
日時、場所などくわしくは各市町村役場へ

危険物取扱者試験

日時 6月10日
場所 和歌山市、田辺市、新宮

驗

**畜犬登録、狂犬病予防注射
は毎年一回必要です**

4月1日より旅券法が改正されました。

主な改正点は

①原則として一往復用旅券がなくなり、5年間有効の数次往復用旅券を発行

②申請時に提出していた渡航費用の支払い能力を立証する書類の提出が不要などくわしくは県庁国際交流室、各県事務所へ

旅券の申請方法はテレホンサービス☎(0734)41-2057でもご案内して
います。

各保健所 願書配布先 県厅生活衛生課、 受験料 それぞれ4、000円 実地 = 6月4日～11日 いづれも居住地を所轄する保健所 くわしくは願書配布先へ
前期技能検定
検定日 実技 = 6月15日～9月 9日までの指定する日 学科 = 8月26日、9月2日、9日の指 定する日
職種 造園、機械加工、建築板 金、左官、写真など31職種 受検料 実技 = 9、000円～ 12、500円 学科 = 2、3

地域総合整備資金

活力と魅力ある地域づくりを推進するため無利子で地域総合整備資金をお貸しします。

対象事業 設備投資（用地取得費は除く）の総額が1億円以上で、10人以上の新たな雇用が見込まれ、貸借契約後3年以内に営業できる事業

貸付額 借入総額の20%以内
(最高20億円)

償還方法 15年以内の元金均等

融資など

の2
申込 6月30日までに事業内職
業能力開発計画届を県庁職業訓
導課へ

労働者の職業能力を開発し向上させるため計画的に教育訓練を行なう雇用保険適用事業主に給付金を支給します。

生涯能力開発給付金

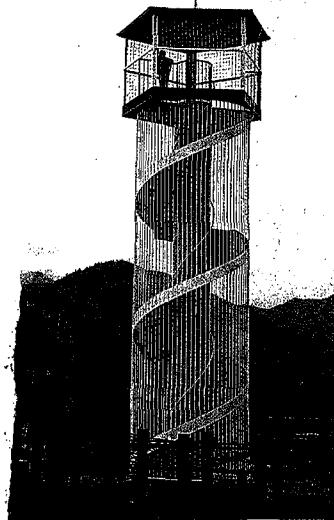
受付 4月5日～5月15日
府産地振興課、各県事務所へ

補助額 経費の三分の二
100万円(500万円 一件

增補農業技術改造綱要

半年賠償還
くわしくは県庁企画室へ

紀の川が一望できます



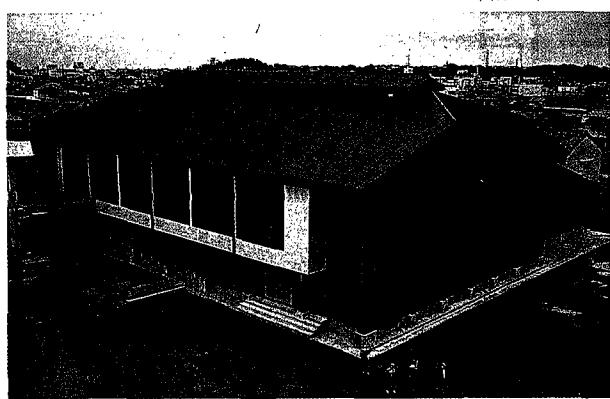
高野口町名倉の高野口公園の頂上に高さ12mの展望塔が登場しました。展望塔の頂上からは橋本市から那賀郡までの紀の川沿いの景色が一望でき、子どもたちも大喜びです。

これは、地元の「ふるさとちっちゃな文化を伝えよう実行委員会」が昨年9月から建設していたもので、展望塔のまわりにはアスレチック施設もあり、公園内の遊歩道も整備予定。

4月1日から15日まで桜祭りが開催される高野口公園。展望塔に登ってふるさとを見つめ直してみてはいかがですか。

(高野口町)

わかやま 北南



新宮市は古くからの木の町。木の国復活に子どもの頃から、木に親しみ木の良さを知つてもらおうと、市内千穂の千穂小学校に昨年木造校舎を建設。そしてこの三月には写真の木造体育館が完成しました。高さ11m、奥行き32m、幅19mの立派な体育馆。骨組みまですべて木造というのも県下でも初めてで、内部には更衣室やシャワールームを備えている。

木のぬくもりのなかで元気な子ども達の歓声が聞こえてきます。

(新宮市)

昨年11月から休館し、約2億6千万円をかけて内装工事を進めていたすさみ町のいこいの村わかやまが、3月10日新装オープンしました。

ロビーには豪華なシャンデリア、50人以上の洋式宴会場を完備するなど、本館の内装を全面改修。より快適な施設に生まれ変わりました。

今後プールやテニスコートなどの改修も予定されており、たくさんの方のお越しをお待ちしています。

料金など詳しくは☎(0739)55

(すさみ町)



新装オープン いこいの村わかやま



さすが木の国でつかい木造体育館

桂文福

初講義

時代の先端をゆく

由良 守応

シリーズ 52



2月26日、農業後継者を育成しているかつらぎ町の和歌山県農業大学校で桃山町出身の落語家桂文福さんが特別講師として初めて講義を行ないました。

これは説得力のある地域リーダーを養成しようと、軽妙な話術とユーモアのある文福さんに依頼したものです。講義は年に3回の予定。

この日は、田舎の良さや楽屋での失敗談などを織り混ぜ、人とのつきあい方、話し方などについて約2時間、笑いの絶えない講義となりました。

明治七年、文明開化真っ盛りの東京で「オムンボス」という二階建て馬車を走らせ、人々を驚かせた人がいる。

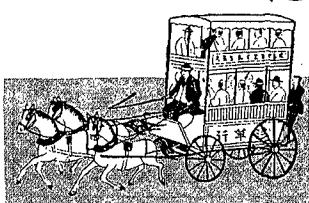
一八二七年（文政十年）現在の由良町に生まれた由良守応は、有田地方の豪士菊池海莊に見込まれ武術と漢学を学び、北辰一刀流免許皆伝。特に馬術に優れていた。

明治四年、条約改正交渉の岩倉具視一行に加わり欧米諸国を歴訪。これが守応の人生をかえた。

産業革命の真っ最中のロンドンで他の隊員は社会制度や産業を勉強していたが、守応が見たのは60人の人々を乗せ町中を走る馬車。まさにヨーロッパ文明だった。

帰国後、乗り合い馬車業「千里軒」を開店。浅草雷門から新橋駅間に30人乗りの二階建て馬車を走らせ、便利さと珍しさで大成功したが、鉄道や

鐵道馬車の発達などで人気がなくなり千里軒を売却。その後当時としては最新技術の発動機製造にも取り組んだ。常に進取の精神で激動の時代を生きた守応は、明治二十七年六十七歳でその生涯を閉じ、由良町の興國寺でひつそりと眠っている。



春四月、真新しい制服やスーンに胸につばいの希望をつんだフレッシュマンの季節。一人ひとりがみんな輝いています。少しつたびれかけた私共にはまぶしくもあり、またなつかしく、思わず心のなかで「ガンバレよ」とつぶやいています。

そして四月は新年度のスタート。すばらしい未来の郷土をつくるため今何をするべきか、知事を先頭に知恵を絞った予算を特集しました。みなさんのご協力をお願いします。